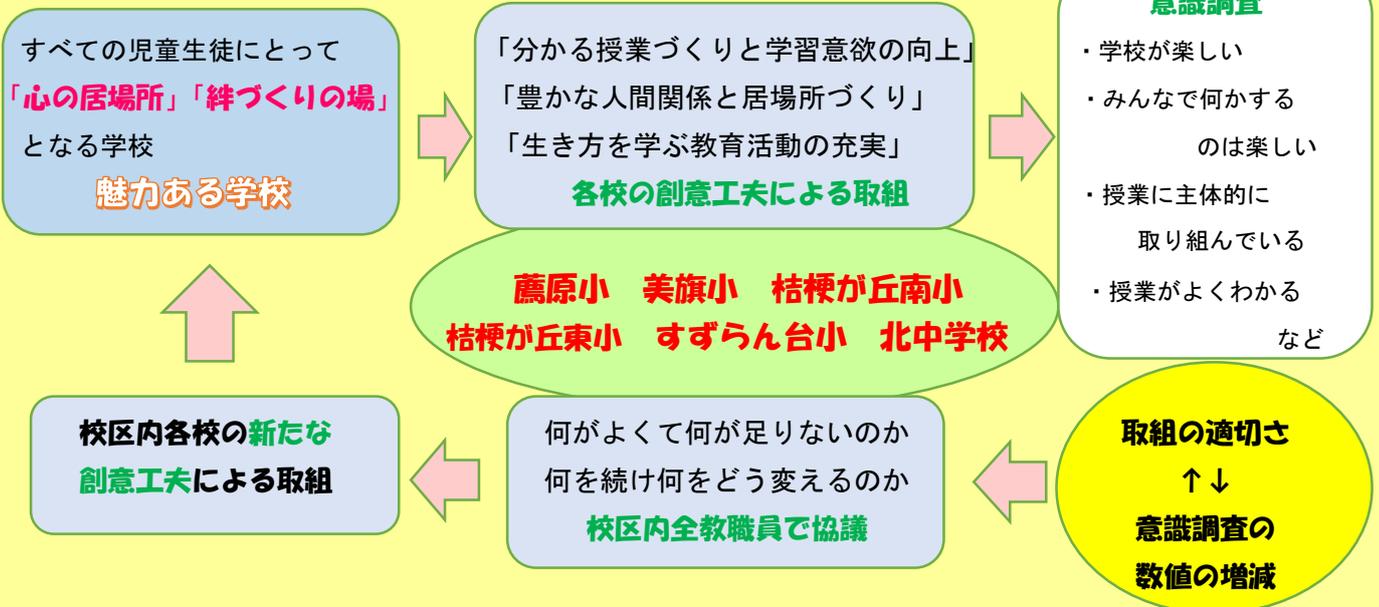


平成27年度

北中学校区 「魅力ある学校づくり」の取組

本校区では、昨年度に引き続き、国立教育政策研究所の委嘱を受け、「魅力ある学校づくり調査研究事業」に取り組んでいます。この事業は子どもたち一人ひとりが「学校が楽しい」「勉強がおもしろい」「みんなと協力するのが楽しい」と感じられるよう、先進的な取組を研究していくもので、北中学校を拠点校として薦原小学校、桔梗が丘南小学校、美旗小学校、桔梗が丘東小学校、すずらん台小学校の校区内6校で連携し、「魅力ある学校づくり」に取り組んでいます。

取組の特徴



3学期の取組の様子

取組1 「分かる授業づくりと学習意欲の向上」



ペア・グループによる学習も定着し、お互いに聴き合い、学び合う姿も多く見られるようになってきました。



すべての子どもが発表できる機会を・・・

「すべての子どもにとって、
参加しやすい学校、わかりやすい授業」

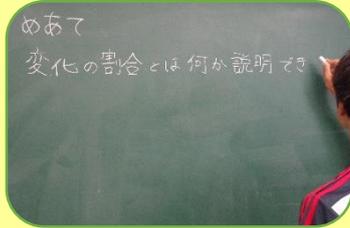


授業に「ユニバーサルデザイン」
の視点を・・・

1時間の見通し

「めあて」 個人 集団 「まとめ・振り返り」

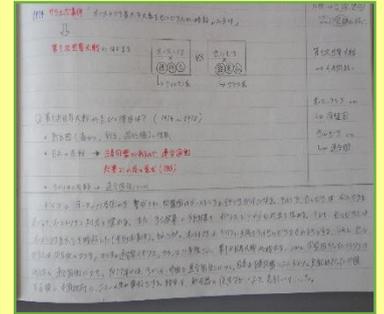
(構造化した安心感のある授業)



授業の「めあて」



聴き合い、学び合う



授業の「まとめ・振り返り」

学習のポイントを教室に掲示



ICTの活用

情報伝達の工夫



言葉だけの指示ではなく、
視覚的に・・・。

すべての子どもにわかりやすい工夫を

取組2 「豊かな人間関係と居場所づくり」

あいさつ運動 ともだち作戦！



3学期も中学校区で小学校と連携し、あいさつ運動強化週間を実施しました。生徒会や生活委員が中心ですが、ボランティアで自主的に参加する人が増えてきています。



あいさつ週間が終わっても、あいさつをして教室へ入る子どもが増えています。(薦原小)



なかま集会

学級を越えた集団の中で勇気を持って自分の考えを発表する「なかま集会」。発言した人に対して大きな拍手が送られます。



学年目標とともに1年間の歩みが、いつでも振り返れるように写真を掲示。



「ひみつの探偵」

二十歳の夢を発表すると共に、これからの決意や感謝を呼びかけにして保護者全員に聴いてもらいました。保護者からの手紙を読み涙する場面もあり、感動的な時間となりました。

(桔梗東小)



2分の1成人式

週に2回、ひみつの探偵の活動をしています。

友だちが頑張っていることや、すてきなところを見つけて、メッセージカードに書き、プレゼントしています。みんな大好きな活動です。(桔梗南小)

取組3 「生き方を学ぶ教育活動の充実」



性教育講演会

心身の変化や多様な男女の生き方を理解するとともに、男女相互の人格や生命の大切さを理解するために「性教育講演会」を実施しました。(北中)



働く人から学ぶ会

「働く人」から直接話を聞く中で、職業に対して理解し、その楽しさ、やりがい、厳しさなどを身近に感じ、自身の生き方を問い直す機会となりました。(北中)



国際交流

生徒会や部活動のキャプテンが学校生活を説明し、来年度の入学生である小学6年生に対して「安心して北中に来て下さい」とメッセージを送っていました。



新入生説明会

伊勢志摩サミット記念 国際交流授業。フランスから招いた先生にフランスの文化を教えてもらいました。新しい文化に触れて子どもたちもとても興味津々でした。(桔梗東小)



「いのちをありがとう」ストラップをつくらう

NPO「HOT」を招いて、身の回りにある牛からできているものを紹介してもらいながら命の大切さを学びました。(すずらん台小)



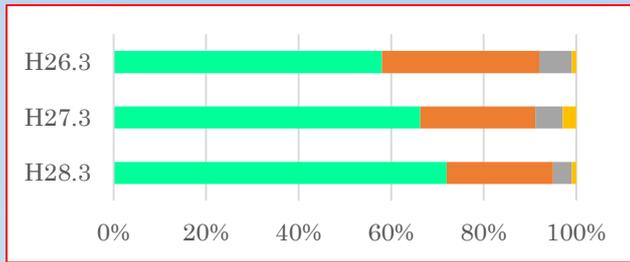
親子で平和学習

ゲストティーチャーに地域の方を招き、戦争体験を聞く会を催しました。親子で平和について考える機会となりました。(桔梗南小)

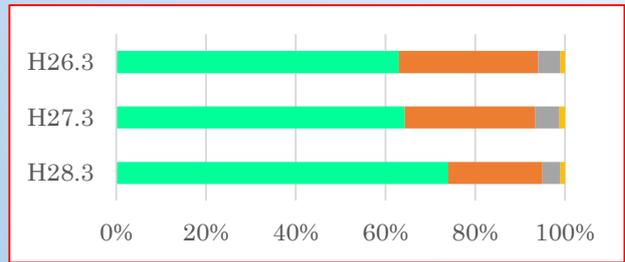
「意識調査」より

中学校の変化

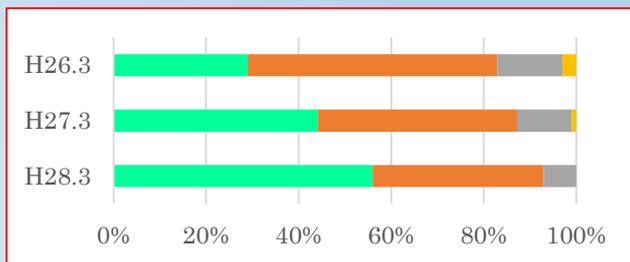
学校が楽しい



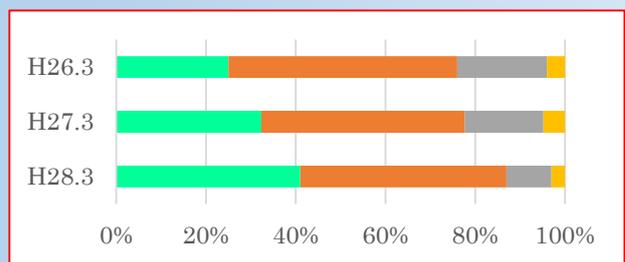
みんなで何かするのが楽しい



授業に主体的に取り組んでいる

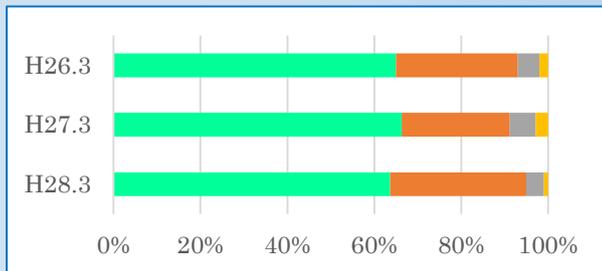


授業がよくわかる

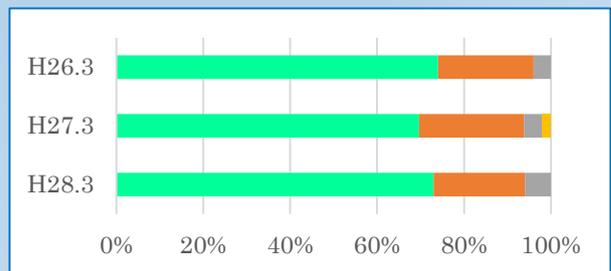


小学校（全体）の変化

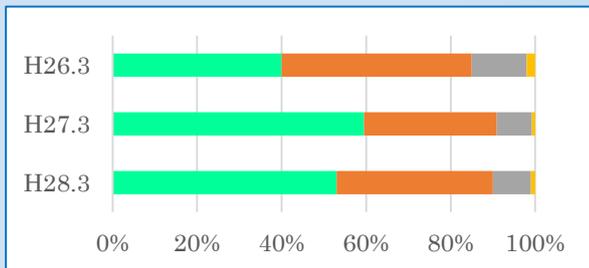
学校が楽しい



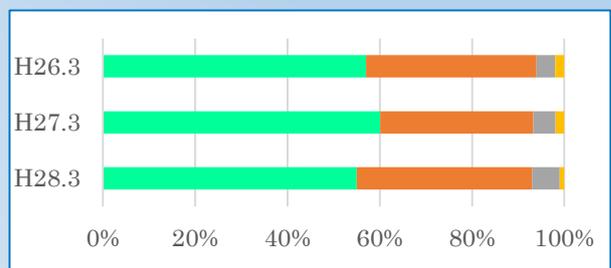
みんなで何かするのが楽しい



授業に主体的に取り組んでいる



授業がよくわかる



児童生徒への「意識調査」の結果から以前に比べ「学校が楽しい」と感じたり、「授業に主体的に取り組んでいる」児童生徒が増えてきています。2年間取り組んできた「魅力ある学校づくり調査研究事業」で表れつつある成果を確かなものにしていくために、今後も「9年間の育ち」を意識し、小中のつながりを継続し校区の伝統となるよう保護者や地域の方々の協力をえながら取り組んでいきたいと考えています。